

温室効果ガス排出抑制計画書

年 月 日

宮崎県知事 殿

住所

宮崎県〇〇市〇〇1丁目1番23号

氏名

株式会社宮崎 代表取締役 宮崎 次郎

印

本社等から委任を受けて提出する場合は、「委任状」（任意様式）を添付の上、委任を受けた者の住所、氏名を記入し提出することも可能です。

法人にあっては、その主たる事業所の所在地並びに名称及び代表者の氏名

みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例第6条の規定により、次のとおり提出します。

連絡先	担当部署名	総務課
	住所	(〒880-0000) 宮崎市〇〇2丁目1番地 宮崎ビル2F
	担当者氏名	宮崎 太一
	電話番号	0985-26-0000
	FAX番号	0985-26-0001
	メールアドレス	kankyou@XXXXXX.com
前年度の状況	前年度のエネルギー使用量（原油換算） 様式では簡易計算シートと連動しているため、簡易計算シートを作成時に自動で入力されます。県内の全ての事業所の合計を記入してください。以外の温室効果ガスの排出量（排出量が3,000t（CO2換算）を超えるもののみ記入）	1,800 kL
	()	t-CO2
	()	t-CO2
	()	t-CO2
	()	t-CO2
前年度末の車両台数	<input type="checkbox"/> トラック _____ 台 <input type="checkbox"/> バス _____ 台 <input type="checkbox"/> タクシー _____ 台	

「計画書」を作成・提出した担当者の連絡先を記入してください。

メールでの情報連絡も可能となるため可能な限り記入してください。

この項目は対象となるガスを選択し排出量を入力してください。
※多くの事業所で対象外の項目（入力不要）です。

この項目は運輸部門対象でない事業者（産業・業務部門）は入力不要です。

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 (変更)					この様式は公表いたします
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県〇〇市〇〇1丁目1番23号					該当する項目にチェックを
氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	株式会社宮崎 代表取締役 宮崎 次郎					日本産業分類から選んでください。(選択形式)
主たる業種	56各種商品小売業					
事業概要	食料品、衣類、家具、家電、雑貨などの販売					
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者					計画期間は5か年以内で設定してください。(選択形式)
計画期間	2 年度 ~ 4 年度					
目標設定	基準年度の実績①	前年度の実績	目標年度②	増減率		
	1 年度	年度	4 年度	$(②-①)/① \times 100$		
目標の	4,000 t-CO2	t-CO2	3,800 t-CO2	-5.0 %		
原単位の排出量	1.2	この項目は多くの事業所で入力不要です。		1.14	-5.0 %	
原単位の考え方	売り場面積あたりの排出量 (t-CO2/m2)					原単位排出量を設定している場合は必ず記入してください。
目標達成のための基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業活動による環境負荷を低減する。 ・ 廃棄物の適正処理及びリサイクルを推進する。 ・ 各職員が省エネ活動目標を設定し実行する。 なお、この方針を全職員が社内報を通じて共有するとともに、関係者（関連会社や取引会社など）に対しても協力と理解を求めます。					
目標達成のための推進内容	副社長を総括責任者とし、その下に営業部長を廃棄物対策リーダーに、商品開発部長を省エネ対策リーダーとした組織で対策を推進する。なお、全体の進捗管理は総務部長が実施する。 (詳細な組織体制は別紙のとおり)					
目標達成のための推進内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年以内に2F、3Fフロアのメイン照明全てのLED化を実施 ・ 5年以内に空調機を吸収式からヒートポンプ式への設備更新を実施 ・ 長期的(5年目以降)には、エネルギーマネジメントシステム(EMS)を導入しエネルギーの見える化を実施 (詳細計画は別紙のとおり)					
特記事項	前計画の対策のうち、2FフロアにおけるLED化は実施できなかったため、本計画で最優先の対策として実施する。 なお、前計画では予定していなかったが、昨年9月に太陽光パネル20kWを導入し温室効果ガスの排出量削減に大きく貢献した。					

該当する項目すべてにチェックを入れてください。(複数可)

様式では簡易計算シートと連動しているため、簡易計算シートを作成時に自動で入力されます。

この項目は多くの事業所で入力不要です。

原単位排出量を設定している場合は必ず記入してください。

できるだけ具体的な内容を御記入ください。(詳細を別紙で添付することも可能)